

# キャリア教育部通信

県立水戸飯富特別支援学校  
キャリア教育部 第3号  
令和5年7月14日発行

## 中学部のキャリア教育について

中学部のキャリア教育は、夢や希望を見つけるとともに、その実現に向けて必要な基礎的・基本的なスキルを育むことを目標に活動しています。今回は、キャリア教育の一つである校外学習について紹介します。中学部の校外学習は、将来の社会生活に必要なことについて、地域の中で体験したり、学んだりする貴重な機会となっています。3年間の積み重ねを経て、高等部へのステップになる力を高めていきます。

### 中学部1年 ～路線バス・図書館の利用～

1年生は、路線バスを利用して県立図書館に行き、館内の見学や本を借りる体験をしました。路線バスの利用では、事前に調べた料金を支払うことができました。また、混雑した車内でも静かに落ち着いて過ごすことができました。県立図書館では、職員の方に質問をし、メモを取りながら聞くことができました。館内の見学では、普段見ることのできない書庫や電動の本棚などに興味深く見入っていました。本を借りる体験では、たくさんの本の中から好きな本を見付け、自分の図書カードを使って貸し出し手続きを行うことができました。事前学習で調べたことを生かして、実りの多い経験をすることができました。



### 中学部2年 ～路線バス・博物館の利用～



2年生は、公共交通機関や施設利用のマナーについて学びました。今後の生活を考えると、公共の場で互いに気持ちよく利用できることは大切です。声の大きさ、挨拶の仕方、利用方法など、事前に教室で調べたことをもとに、実際に路線バスや水戸市博物館を利用したことでマナーを守ることの大切さを学ぶことができました。

水戸市博物館では、学芸員からアイロンや洗濯板、黒電話などの昔の道具についての説明を受け、実際に触れました。今使っている携帯電話や洗濯機が便利になっていることに気付くこともできました。

### 中学部3年 ～食品工場(亀印本社)見学～

3年生は、お菓子夢工場(亀印本社)の工場見学で、食品を扱う仕事について学びました。事前学習では、工場について調べ、食品、工業、化学、繊維など、様々な工場の種類があり、たくさんの仕事内容があることを学びました。

また、調べ学習の中で疑問に思ったことをクラスごとにまとめ、見学当日に社長さんにインタビューを行いました。インタビューでは、「安心」「安全」「お客様が喜んでもらえる仕事をする」「効率性」などの話を伺い、食品を扱う仕事で気を付けていること、食品の仕事に関わらず仕事をする時に大切にしていることを学ぶことができました。

